

令和5年7月

小・中・特別支援・高等学校長様
幼稚園・保育園長様

東海北陸地方放送教育研究協議会
愛知県視聴覚教育研究協議会
会 長 都 築 孝 明

令和5年度 **第61回 東海北陸地方放送教育研究大会**
第55回 愛知県放送教育特別研究会の開催について（二次案内）

本会は、放送をはじめとする視聴覚教材を日ごろから利用している方、これから利用してみたいという方が集まり、具体的な実践を基に参加者全員で考え合う会です。

また、東海北陸地方の幼稚園・保育園から高等学校までの先生方が一同に会して情報交換のできる貴重な会です。ふるってご参加くださいますようご案内申し上げます。

大会テーマ「未来を拓く学びの場を創造しよう」

- 1 日 時 令和5年8月24日（木）10時～16時
- 2 配信会場 ウィンクあいち（愛知県産業労働センター）オンライン開催
名古屋市中村区名駅四丁目4-38 TEL (052) 571-6131
※ JR・名鉄・近鉄・地下鉄「名古屋」駅より東へ徒歩約5分
- 3 主 催 東海北陸地方放送教育研究協議会 愛知県視聴覚教育研究協議会
NHK名古屋放送局
- 4 共 催 全国放送教育研究会連盟 一般財団法人NHK 財団
- 5 後 援 文部科学省 こども家庭庁 愛知県教育委員会 名古屋市教育委員会
愛知県教育振興会 名古屋市教育会
- 6 日 程 9:30 10:00 12:00 13:00 16:00
(予定) 受付 開会行事・講演 昼食 部会研究
- 7 講 演 堀田 博史 氏 園田学園女子大学 人間教育学部 教授

演題「ICTを活用した、子どもたちが自ら学び方を決めていける授業づくり」

1962年大阪市生まれ。関西大学大学院 総合情報学研究科社会情報学専攻修了。
現在、園田学園女子大学 人間教育学部 教授。専門は、教育工学・情報教育・教育方法学・幼児教育。特に、幼児教育・初等中等教育におけるSociety5.0に適した教育内容・教育方法の開発に従事。

文部科学省「次世代の学校・教育現場を見据えた先端技術・教育データの利活用推進事業（箕面市）」有識者（2022-）、文部科学省「幼児教育施設の機能を生かした幼児の学び強化事業（七松幼稚園）」研究委員（2022-）、枚方市におけるICTを活用した学校教育の推進に係るアドバイザー、豊中市教育委員会ICTを活用した学び方改革アドバイザーなどを兼任。

科学研究費『「幼児の遊びを止めない！」幼児教育でのICT活用におけるフレームワークの構築（基盤研究(B)）』の研究代表者。



8 部会研究一覧

主な校種	部 会	部 会 の 内 容
幼保園 小学校 中学校	① 感じる心を育てる部会	園児・小中学生一人一人の感性を伸ばし育てるために放送番組などを活用した実践について考えます。
小学校 中学校	② デジタルコンテンツ活用部会	放送番組やDVD教材等のデジタルコンテンツを活用した実践について考えます。
小学校 中学校	③ 情報モラル研究部会	情報モラルに関する実践発表を通して、情報社会の中で必要な指導やその方法について考えます。
高等学校	④ メディア研究部会	教科学習の中で様々なメディアを利用し、より効果的な学習方法を追求した実践について考えます。

9 参加について

(1) 参加費・資料代 無料

※ 参加希望の方には、メールにて資料のダウンロード方法と、当日の zoom ミーティングへの参加方法をお知らせします。

(2) 申し込み方法 7月31日(月)までに、右記の QR コードを読み込んで必要事項を入力してお申し込みください。

QR コードが読めない場合は、

<http://aishikyo.jp/taikaiform.html> へアクセスしていただき
て申し込んでください



※ 連絡メールアドレスは、gmail アカウントを利用しています。

事務局からのメール連絡が着信可能な設定にしておいてください。

10 問い合わせ先

名古屋市立露橋小学校 森 昭則

TEL : 052-352-0358 (平日 9:00~17:00)

メール : aishikyojimu@gmail.com

※ 受付後、メールで「URL」「ミーティング ID」「パスワード」をお知らせいたします。

※ 参加希望数を把握するため、希望部会No.もご記入ください。

但し、当日はブレイクアウトルームで部会への参加を選択してください。